



令和6年度 体力向上優秀賞～2年連続～

12月5日(木)の学校朝会で、みんなには報告をしたのですが、何と若葉小学校が熊本市体力向上優秀賞に2年連続で表彰されたのです。

実は11月18日(月)に熊本市教育委員会から表彰にこられました。この賞は、子どもたちの体力向上への取組とその結果に対しての表彰です。授業での体力向上はもちろんのこと、昨年度に引き続き、体育委員会では、春の体力テストの結果を踏まえて、「楽しみながら体力を向上させるイベント」を企画・実行してくれていました。その成果が出ているのだと思います。

表彰の際には、体育委員長さんにも校長室に来てもらい、体育主任の森川先生と一緒に受け取ってもらいました。そして、そのことを今月の学校朝会でみんなに報告しました。学校朝会の時に、体育委員長にインタビューすると、「僕たちは卒業しますが、3連続になるように、来年もみんなで頑張ってください。」とのコメントもありました。子どもたちの力で、頑張りが成果となってあらわれることに、何より嬉しさを感じます。

また、ヴォルターズからバスケットボールの寄贈がありました。これもみんなに紹介をしました。大切に使い、更に体力向上につなげてほしいと思います。

熊本地震を風化させない～秋津校区&若葉校区

12月3日(火)、秋津校区防災連絡会から「熊本地震からの学びを伝えるパネル」をいただきました。これは「ぼうさいこくたい 2024 in 熊本」に出展されたパネルで、熊本地震の教訓をまとめたものです。地震から8年が過ぎ、体験を風化させないために「あさひば」の6校に寄贈してくださいました。熊本地震の時は、6年生でもまだ3歳頃です。実感として印象に残っている人は少ないと思います。しかし、災害はいつ起こるかわかりません。8年前の教訓をこれからに生かすために、私たちはきちんと知り、考え、いざという時にも行動できる力をつけなければなりません。

また、若葉校区の当時の避難所運営の様子を綴ってある冊子「これからの君に！2016年熊本地震～その時避難所では～」(著:峯山さん)も合わせて学校朝会で子どもたちに紹介しました。

「これからの君に！」の冊子の「おわりに」には次のように書かれています。「いつ・どこで起こるかもしれない大きな自然災害に対応できるように『あの日・あの時・何が』あったのか事実をきちんと、私の体験と経験を多くの人に語り伝え、知ってもらい、人の心と物の大切さ、そして結ばれた絆を君に伝えたい。」と。地域の方々と子どもたちが一緒になって防災について学ぶことの大切さを感じているところです。



ヴォルターズの方々から寄贈



秋津校区防災連絡会の高崎さん

